



校長室だより

吉野川市立学島小学校

2024年2月29日

NO. 9

「なかまの像」引き継ぎ式

本校の玄関には、「なかまの像」が飾られています。

「なかまの像」は、今から50年以上も前に「みんなが楽しい学校」を願って創られ、それ以降の卒業生全員の名前を記したペナントが付けられています。2月27日（火）、その「なかまの像」を6年生から5年生へと引き継ぎました。



「なかまの像」には、なかまづくりのための大切な言葉「友情」「前進」「希望」が刻まれ、2代目の「なかまの像」には「やさしさ」が加わりました。先輩方が学島小学校で学んだ大切な思い「差別やいじめのないみんなが楽しい学校をみんなで作ろう」は今も受け継がれています。

本校の子どもたちは、優しく、学年や男女関係なく誰とでも仲よくでき、高学年の子が低学年の子を大切にします。この本校の子どもたちの素晴らしさは、「なかまの像」が50年以上も受け継がれてきたことの賜だとつくづく感じています。



これからも、保護者や地域の皆さんと共に、「なかまの像」に込められた願いや思いを大切にしながら、みんなが楽しい学島小学校にしていこうという気持ちを強くしました。

校内持久走大会がんばりました！

2月20日（火）、校内持久走大会を開催しました。

大会は、時おり日が差す暖かい天候の中、スクールガードさんや交通安全の会の皆さんに立哨をしていただきながら行いました。子どもたちは、1月下旬から朝の活動や体育の時間に練習に取り組んできました。大会では、たくさんの声援を受け、自分の目標に向けて頑張りました。しんどくても、目標に向けて、自分に負けずに頑張った経験を自信に、これからもいろいろなことに挑戦してほしいと思います。

毎日の体調管理や励ましのお言葉、沿道でのご声援をいただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。

